

◎ラックビー微粒N・△ビオフェルミン錠剤 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ビフィズス菌 Bifidobacterium 【分類】 ビフィズス菌製剤

【単位】 ◎1g/包 [1%], △錠

【常用量】 3～6g/日, 3～6錠/日

【用法】 分3. 食後すぐ [空腹時に服用すると胃酸により失活する]

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 腸内菌叢の異常による諸症状の改善に適用。ビフィズス菌は腸内で乳酸を産生するため腸内 pH を低下させる。これにより大腸菌や病原菌の発育を抑制し、腸蠕動運動を促進し、腸内細菌叢異常による便秘、下痢などを改善する。菌交代現象による下痢、大腸菌の過増殖（食あたり）に補助的に用いる。

【主な副作用・毒性】 軟便、腹部膨満感

【排泄】 糞便中 (1)

【備考】 整腸薬に含まれる腸球菌は、E faecalis ではなく E faecium である（吉田宣政, 医療薬学 47: 38-42, 2021）

【更新日】 20220926

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。